



Discover a New  
World of Service

見つけよう  
奉仕の新生面



会長 川村徳男 幹事 迎田 稔 クラブ奉仕 山口篤之助 職業奉仕 佐藤 忠 社会奉仕 吉野 勲 国際奉仕 新穂光一郎 青少年奉仕 藤川享廣

出席報告：会員 73 名 出席 62 名 出席率 84.93 % 前回出席率 78.08 % 修正出席 65 名 確定出席率 89.04 %

## 会 長 報 告

川 村 徳 男 君

### 1. 定例理事会の決定事項の報告

- (1) さきに発表した59年度予算案のうち3特別委員会に活動費をつけるのを落しましたので、予備費から1万円ずつ、計3万円をまわすことを了承いただきました。
- (2) 会員の三井徹さんから出席規定の適用免除の申請が出されておりましたが、定款第8条第5節(d)項の「一つまたはいくつかのロータリー・クラブで通算20年以上会員であって65歳に達したシニア・アクティブ会員」に該当しますし、やむを得ないものとして理事会で承認されました。

### 2. その他の報告事項

本日入会された今村哲さんの所属をロータリー情報委員会とします。

### 3. 次の例会までの行事予定

#### (1) ロータリー関係行事

本日から9日までの3日間、第19回I.A.C.年次大会が山形県飯豊少年自然の家で開催されます。

#### (2) 一般行事

今日は8月7日の語路合わせで鼻の日に当たります。仙台の七夕まつりも今日からで、暦の上では立秋ですから、手紙の慣用語としては「残暑厳しい折」ということになるのでしょうか。もう稲の穂が出はじめています。農家の話では平年より4~5日早くなっているそうです。このまま台風の被害もなく豊作であってくればよいと思います。庭木や野菜など、植物のためにはひと雨ほしいようです。

8月9日は長崎原爆記念日、10~11日は鶴岡の花笠まつりで、来週からは月おくれのお盆に入ります。

## 幹 事 報 告

迎 田 稔 君

1. 「野生の種」デビット・A・ハイライン著が出版されました。その購読をお願い致します。

価 格 1部 1,000 円

申 込 鶴岡市役所教育委員会管理課まで

2. 鶴岡市ふるさとまつりのポスター必要な方は事務局に申し出て下さい。

### 3. 例会変更のお知らせ

鶴岡西R.C.

日 時 8月10日(金)

点 鐘 午後6時30分

場 所 大 山 楼

登録料 5,000 円

酒田R.C.

日 時 8月8日(水) 山王の森の清掃

午前5時30分 例会は午前6時30分

登録料 1,500 円

日枝神社社務殿前に集合

作業服着用、長靴、手袋

### 4. 講演会のお知らせ

「航空と空港を考える」

講 師 航空政策研究会会長 木村秀政先生

日 時 8月17日(金) 午後1時~3時まで

場 所 酒田市産業会館4階大ホール

### 5. 国際ロータリー第253地区年次大会の案内

日 時 59年10月6~7日

場 所 山形市 山形県民会館

庄内空港の建設を推進しましょう

6. 山形西R.C.、遊佐R.C.会報、全国インターアクトクラブ名簿到着回覧中
7. アメリカ姉妹都市を訪問している9人の使節団は全員元気です。旅行会社の手違いで8月8日午前8時鶴岡着が8月9日の午前8時に変更になりました。

## ローターアクトクラブ委員長挨拶

委員長 高橋喜久男 君

幹事 佐藤正基 君



就職してから2年目であり、まだ若造であり、ローターアクト、ロータークラブもわかりませんが、アクトクラブの会長であり、何をやるかと苦しんでいます。会員が

わずか9名であり、何をやるにも人が少なくたいへんですので、会員増強については皆さんから婿を世話するように、なにぶんともよろしくお願い致します。

## 新会員紹介

庄司嘉男 君

NHK鶴岡放送局局長・今村哲(サカシ)さん(49才)であります。函館で生れ、新潟大学文学部卒業NHKに入社し、上海、天津で終戦、新潟県に引き上げされ、その後NHKに入ってから9回転勤。転勤人生を送られてきた。自宅は市内家中新町11-59号で、奥様は順子さん。昭和35年10月結婚。子供は長女さゆりさん、次女ゆかりさん、三女あゆみさん。



趣味はテニス、野球、読書。前局長同様よろしくお願い申し上げます。

## ご挨拶

今村 哲 君

私は住所不定、有職の身

で、転勤人生を歩み、常に転勤した町の住民になりきってやってきました。歴史ある鶴岡R.C.をけがさないよう努力致しますので、よろしくお願い申し上げます。

## 委員会報告

### ○外部拡大委員会

委員長 上野三郎 君

当クラブと鶴岡西クラブがスポンサーになって、当地に新しいクラブをつくろうと、昨年度、外部拡大委員会が新設されました。両クラブの合同拡大委員会では先づ「新しいクラブはどのような形にすべきか」を検討した結果、鶴岡市を中心に周辺のR.C.のない空白町村を含めた地域を新しいクラブのテリトリーとすることにして、新クラブの中核となるキーマン候補者を選出し、その方々と懇談するなどしながら、活動を進めて参りました。

ところが、当クラブや鶴岡西クラブの内部から、会員増強との絡みなどから、外部拡大の活動をこのままの形で進めてゆくことには問題があるのではないかとの意見が出てきました。そこで拡大委員会を開き、新旧会長さんにもお集り願って協議した結果、この際、アンケートによって全会員から卒直など意向を伺おうということになりました。アンケートの回答者は18名と極めて少ないものでしたが、外部拡大それ自体には賛成だが、今、この時期に新クラブ結成の活動を進めることには不賛成という意見が5件もありました。その理由は、「会員増強が困難になる」「新クラブへの移籍者が増え、親クラブが弱体化する」といったものでした。

このような訳で、昨年度は腰くだけの恰好で終わってしまいましたが、今年度も同じメンバーで外部拡大委員会が特別委員会として設置されました。前年度の経緯もあり、今年度の活動はいかがしたものか会長さんや、会長さんを通して理事会のご意向も伺って、当委員会で協議しました。その結果、当分は新クラブ結成の具体的な活動はしないが、将来の新クラブ結成のために、外部拡大について勉強すること、それと、外部拡大に伴う既存クラブへの影響と

して最も危惧された会員増強に協力してゆくことで外部拡大の基盤づくりをすること。これを今年度の活動内容とすることといたしました。

### ○クラブ奉仕委員会

委員長 山口篤之助 君

各委員会の活動計画を尊重し、会長の方針に沿って円滑に運営されるよう努力します。

- ① 出席率の向上に会員の協力と不振の原因を究明
- ② 会員増強は地区の目標を達成できるように努める。
- ③ 新旧会員ができるだけ多くふれ合う機会を作る
- ④ 会員相互の親睦をより多く深める。

### ○社会奉仕委員会

委員長 吉野勲 君

昔とった奉仕活動とこれからの奉仕活動は、自然と見直さなければならない。相互扶助の観念から脱皮して奉仕活動の新生面を見つめながら、当クラブ自体の地域に密着した奉仕活動をするよう努めてゆきたいと思います。

- ① クラブでは、地域社会で何を要望しているのか調査し、たりないもの(物心両面)はなんであるかを良く調べる。
- ② 過去の計画を見直してみて、現在の社会面と果して密着しているか各方面の要請を調べる。
- ③ 行動計画をたてる際、現時点だけでなく先を見越した行動をおこしたいと思います。そして実のある奉仕活動としたい。
- ④ ロータリー・クラブの社会奉仕は金銭の寄附行為は全く二次的行為で、心と身体労力を加えた奉仕にしたい。
- ⑤ 市のクリーン作戦参加、歳末助け合いに協力。

### 親睦活動委員会

会員誕生 三井 徹君・三井賢二君  
佐藤陸男君・庄司嘉男君  
奥様誕生 阿蘇幸子様・藤川一子様  
布施和子様・今村順子様  
三井 章(健)様  
手塚峰子様・吉野英子様

### 出席委員会

7月100%出席 55名

阿蘇・張・藤川・布施・飯白・石川・石黒・板垣(俊)・市川・飯野・川村・黒谷・小池・小松(広)・小松(三)・工藤・加藤・塚原・三井(徹)・三井(賢)・三井(健)・嶺岸・迎田・森田・松田(貞)・松田(士)・中江・中野・中田・斎藤(隆)・佐藤(忠)・佐藤(順)・佐藤(衛)・佐藤(友)・新穂・菅原・鈴木(善)・鈴木(弥)・佐藤(陸)・庄司・鈴木(茂)・佐藤(英)・佐々木・斎藤(昭)・白坂・丹下・手塚(林)・手塚(拓)・上野・内山・渡部・若生・山口・吉野・富樫

### スマイル

三井 徹君 ニューブランズウィックの市長24年目に来日され、その歓迎会が盛会にできたお礼。

新穂光一郎君 ニューブランズウィックのランチ市長来鶴2日目レセプション実行委員長無事終了された。

張 紹洵君 酒田東R.C.と台湾の苗栗R.C.との統盟式が4日行なわれ、姉妹クラブの正式盟約以来7年目を迎え、私が橋渡ししたようなものでうれしい一日でありました。

### ビジター

温海R.C. 本間儀左エ門君  
立川R.C. 滝 禅源君  
鶴岡西R.C. 菅原幸雄君・足達一見君  
菅井幹雄君・野口 弥君  
佐藤 拓君・長野正彦君



つらく又なつかしい  
思い出の“馬”

1984.8.9 (木)

A.M. 11:30 ~ 12:30

鈴木善作さん宅

阿蘇：おはようございます。

なかなかお忙しいようで……午前中の30分位はおられるとのことでお邪魔しました。

鈴木さん：いやいや、ヤボ用がありましてね。

阿蘇：鈴木さんは、ロータリーのメンバーの中では最長老の83才とのことですが、お元気でよろしいですね。健康のヒケツでもありますか？



鈴木さん：それはね、朝は4時30分で起きてね、牛乳

を飲むことですよ。そして仕事をするのがヒケツですね。屋寝も必ずとることかな。

阿蘇：やはり牛乳ですね。ところで、ご出身は鶴岡で？

鈴木さん：ええ、そうですよ。学校は別でしたがね、これでも獣医でしてね、支那事変には少尉の資格で行きましたよ。

阿蘇：軍医さんですね。驚ろきましたな。

鈴木さん：軍医とはいっても戦争中は暇でね、休戦ですと忙しくなるのですよ。病気やケガの馬の世話でね。

阿蘇：大変なお仕事ですね。いろいろ思い出があったと思いますが？

鈴木さん：思い出というより辛いことはありましたよ。それはね、馬を看病して、つれて行けない馬は置きざりにするか殺すんですよ。

阿蘇：殺す?! それはいけませんね。背負ってでもつれてくることは出来なかったんですか？

鈴木さん：戦争ですからね、捨てて行くときの気持ちや、苦しんで死ぬのを待つ馬を拳銃で殺すしかない時は、横を見て、泣きながら引き金を引きましたよ。今でも眼に浮びますよ。かわいそうな事をしましたね。

阿蘇：馬が職業上お好きなようですね。

鈴木さん：ええ、そうですよ。それでね愛馬会というものを自ら作りましてね、酒田に行ったりして遠乗り？させたり、自由に道路を馬で走れる時代はよかったですね。馬はいいですよ。死なれた女房の次に馬は好きですね。君は？

阿蘇：私は乗ったこともありませんし、最近姿を見ることも容易ではありませんからね。

色々と思いの中の辛いことやなつかしいことなどありがとうございました。いつまでもお元気で、ロータリーを引っ張って行って下さい。

(今週の担当者 斎藤 昭)



### ガバナー訪問のための準備

年度の最も有益な会合の一つは、地区ガバナーの公式訪問であります。地区ガバナーは、クラブの管理運営事項および奉仕目標の達成を援助する力を備えています。訪問を必ず成功させるために、事前に準備することを勧めます。訪問は次のように構成されます。初めにクラブの現況に関する協議、次いでクラブ協議会、ガバナーのクラブに対する講演となります。

クラブの諸委員会は既に活動し始めていなければなりませんし、各委員長は、奉仕目標を明記した報

告書をクラブ会長に提出しなければなりません。この報告書は、クラブの1984-85年度目標と奉仕プロジェクトを強調するために、ガバナーの公式訪問後直ちにクラブ会報に掲載するよう勧められています。

今回のクラブ協議会で討論し、地区ガバナーの特別な援助を望む問題や質問事項の一覧表を作成することは有益でありましょう。地区ガバナーは、公式訪問中ばかりでなく、ロータリー年度中いつでも援助する用意があることを忘れないで下さい。

注：インターアクト／ローターアクト・クラブを提唱しているクラブは、インターアクト／ローターアクト・クラブ役員を招待し、公式訪問中のガバナーと会合させることを忘れないで下さい。